

大道仮説実験<ころりん>

*大道仮説実験<ころりん>を楽知ん研究所の方に講師をお願いし、楽しみました。

I. 大道仮説実験<ころりん>



*<ころりん>の感想アンケートを書いてもらいました。

「5. とてもたのしかった」が18人、

「4. 5」が1人、「4. たのしかった」が2人、

「1. とてもつまらなかった」が1人、でした。



・お話がおもしろかった。、、、

・たまごがゴムでよかった。

<大人サポーターの感想>

・<ころりん>ふしぎ〜で楽しかったです！

・<ころりん> みてて感心させられてしまいました。おもしろかったですよ。

・大道芸人ふうに、「3, 2, 1ころりん！！」と皆で叫びながらまきこんだり、先生が最初、皆が大体そろそろまで、指笛を吹いたりして、自分はどんなひとか-結論の「なかみを伝えることが大事なんだよ」につなげたり、どの子の言葉にも耳をかたむけ反応を返したり、「言ってることばはわかるかな？直径ってわかるかな？」とその都度聞きながらすすめていき、子どもたちにはわかりやすかったと思いました。〇〇くんは相変わらず理知的な予想。「液体は重心が傾くから速い」と言っていたような。「重さも量って！」とある子からはリクエストも。生卵かどうか知りたい人〜！皆の頭の上でわってもいいかな〜？と先生が言った時、皆は、えー！とキョヒするのかと思ったら喜んで、汚れるかものリスクもいとわず？たくさん手をあげたのでビックリ、かつ今の子もけっこうたのめしく大丈夫かも？と思いました(^)結局ゴムたまごだったんですけどね



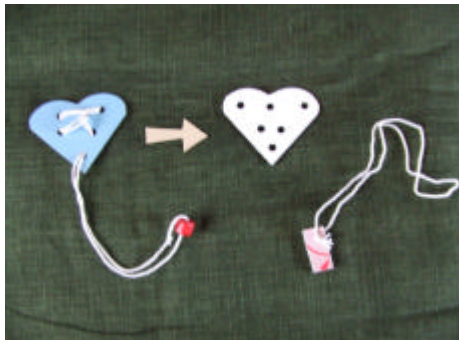
II. ピコピコカプセルづくり

・ピコピコカプセルは、<なかみ>と<みかけ>の動きがちがうことで、ふしぎな動きをするおもちゃです。



<あそび方>

・転がすのは、少し”まさつ力”が働いているところがいいようです。なみ板やベニヤ板の坂道にタオルや布などを敷いてピコピコカプセルを転がすと、起き上がりこぼしのような動き方になります。



*アオちゃんのパズル

「心しぼり」とでも、命名しましょうか。

たこ糸を切ったり、ほどいたりしないで、ハート型からぬくパズルです。アオちゃんが言うには、たこ糸をよじらないで、すなおに元に引き抜いていくと、はずせるのだそうです。おみやげになりました。

☆今回のプログラムは、NPO法人楽知ん研究所のフリップBOOK、紙芝居BOOK、実験道具を使用させていただきました。子どもたちだけでなく、大人たちもたいそう驚き、不思議に感じ、吸い寄せられ、楽しんでおりました。ありがとうございます。

<出典>

- ◇ 矢道仮説実験<ころりん>フリップBOOK」楽知ん研究所 2006)
- ◇ <ころりん>紙芝居BOOK」楽知ん研究所 2006)
- ◇ パンフ：「ころりん実演MEMO」長崎平和・作) 楽知ん研究所 2006)
- ◇ ピコピコカプセルづくり：「ものづくりハンドブック2」仮説社 1990)P16～19

☆ふしぎワールドのHP☆

「神戸YWCA理科実験工作教室」で検索 →
<http://www.kobe.ywca.or.jp/katudou/rikajikken/rikajikken.htm>

教室の案内や今までの実験報告がご覧いただけます。